

2024
市場月報
(10 月)

釧路市公設地方卸売市場

目 次

[青果部]

10月の概況	-----	4項
1. 開場日数及び入荷の動向	-----	5項
2. 種別取扱高実績表	-----	5項
3. 卸売の相手方販売実績及び累計表	-----	6項
4. 品目別入荷概況及び平均単価（野菜）	-----	7項
5. 品目別入荷概況及び平均単価（果実）	-----	8項

[花き部]

10月の概況	-----	10項
1. 開場日数及び入荷の動向	-----	11項
2. 卸売の相手方販売実績及び累計表	-----	11項
3. 品目別入荷概況及び平均単価（切花）	-----	12項

凡 例

※卸売の相手方販売実績及び累計表中の金額は端数処理の関係上、取扱高等の金額とは一致しません。

[青果部]

- 品目の分類は、〈青果物統一コード表〉(青果物流通情報処理協議会)の細々分類コード(5桁)に基づいています。
- 数量<kg>・金額<円>で表示しました。なお、単位未満の数字は四捨五入の方法により整理しましたので、合計数字とその内訳数字が一致しない場合があります。

[花き部]

- 品目の分類は、5桁のコードを用いています。
6 0 0 0 1～6 5 9 9 9-----切 花
6 6 0 0 1～6 6 9 9 9-----切枝・葉
6 7 0 0 1～6 8 9 9 9-----鉢 物
6 9 0 0 1～6 9 9 9 9-----そ の 他
- 数量<本・鉢>・金額<円>で表示しました。

青 果 部

〈青果部業者数〉

仲卸売業者数 4 業者

青果買受人数 42 業者

10月末現在

10月の概況

野 菜	総 入 荷 量	<p>入荷量は1,839 tで、前年同月比 97.8%であった。 上位5品目では、大根が前年同月比 92.5%、 玉葱が前年同月比 78.6%、 キャベツが前年同月比111.4%、 ねぎが前年同月比112.4%、 白菜が前年同月比 97.5%であった。</p>
	総 取 扱 金 額	<p>取扱金額では529,648千円となり、前年同月比 95.6%であった。 上位5品目では、ねぎが前年同月比103.8%、 トマトが前年同月比130.8%、 大根が前年同月比 92.7%、 にらが前年同月比110.4%、 南瓜が前年同月比103.6%であった。</p>
果 実	総 入 荷 量	<p>入荷量は597 tで、前年同月比 72.6%であった。 上位5品目では、柿が前年同月比 79.3%、 みかんが前年同月比 57.8%、 りんごが前年同月比108.4%、 梨が前年同月比 88.2%、 キウイフルーツが前年同月比 57.8%であった。</p>
	総 取 扱 金 額	<p>取扱金額では291,280千円となり、前年同月比 83.2%であった。 上位5品目では、柿が前年同月比 91.4%、 りんごが前年同月比108.9%、 みかんが前年同月比 73.2%、 ぶどうが前年同月比 68.3%、 キウイフルーツが前年同月比 59.1%であった。</p>
市 況	野 菜	<p>今月は、道内産が終盤となり府県産を入荷して併売する品目が増えた中、レタスは道内産の切り上がり早い上、府県産も夏場の高温の影響により品質不良や出荷遅れとなり数量・金額共に前年を大きく下回った。他の野菜も同様に不安定な入荷の品目が多く、総体で数量は前年より若干、金額も約4%下回る結果となった。 対前年同月比で単価高となった主なものは、いんげん・唐辛子・ピース・パセリ・ごぼう・胡瓜、また、単価安となった主なものは、カリフラワー・みょうが・人参・長芋・キャベツ・レタスが挙げられる。 また、平均単価は288円で、前年同月比 97.6%であった。</p>
	果 実	<p>今月は、本州果実中心の販売となったが、柿・みかんは大幅な数量減・単価高となり、りんごは夏場の高温の影響により品質不良が多発し、梨は品傷みや返品が多い上、需要も少なく数量・金額共に前年を下回った。輸入果実はキウイフルーツなど販売不振の品目が目立ち、総体で数量は前年より約27%、金額も約17%下回る結果となった。 対前年同月比で単価高となった主なものは、ぶどう・みかん・メロン・柿・ネーブルオレンジ・パインアップル、また、単価安となった主なものは、西瓜・栗・プルーン・レモン・梨が挙げられる。 また、平均単価は488円で、前年同月比114.8%であった。</p>

1 開場日数及び入荷の動向

10月の開場日数	最 高 取 扱 高					
	取 扱 日	取 扱 数 量		取 扱 日	取 扱 金 額	
22 日 1月からの累計 210 日	12日 (土)	1,669 kg		12日 (土)	55,265,649 円	
1日平均	数 量 (kg)			金 額 (円)		
取 扱 高	当 月	前年同月	増 減	当 月	前年同月	増 減
合 計	110,804	122,932	△ 12,128	37,377,759	41,167,065	△ 3,789,306
野 菜	83,596	85,492	△ 1,896	24,074,895	25,193,681	△ 1,118,786
果 実	27,151	37,385	△ 10,234	13,239,991	15,905,570	△ 2,665,579
そ の 他	57	55	2	62,873	67,814	△ 4,941

2 種別取扱高実績表

(単位 : kg, 円, 円/kg, %)

	項 目	当 月 の 取 扱 高	前 年 同 月 の 取 扱 高	前 年 同 月 比
合 計	数 量	2,437,682	2,704,508	90.1
	金 額	822,310,690	905,675,439	90.8
	平均単価	337	335	100.6
野 菜	数 量	1,839,116	1,880,820	97.8
	金 額	529,647,691	554,260,979	95.6
	平均単価	288	295	97.6
果 実	数 量	597,332	822,473	72.6
	金 額	291,279,811	349,922,542	83.2
	平均単価	488	425	114.8
そ の 他	数 量	1,234	1,215	101.6
	金 額	1,383,188	1,491,918	92.7
	平均単価	1,121	1,228	91.3

項目(等級, 階級) 単価×消費税×数量

3 卸売の相手方販売実績及び累計表

(単位：円)

	項 目	仲 卸 業 者	売 買 参 加 者	そ の 他	合 計
当 月	合 計	395,878,882	1,628,417	424,803,425	822,310,724
	野 菜	240,243,325	638,489	288,765,925	529,647,739
	果 実	154,338,283	928,314	136,013,200	291,279,797
	そ の 他	1,297,274	61,614	24,300	1,383,188
1 月から の累計	合 計	4,146,074,683	18,142,026	4,428,740,155	8,592,956,864
	野 菜	2,537,634,671	6,519,986	2,679,438,400	5,223,593,057
	果 実	1,587,022,462	10,814,739	1,743,489,832	3,341,327,033
	そ の 他	21,417,550	807,301	5,811,923	28,036,774
4 月から の累計	合 計	2,987,588,757	13,096,594	3,344,873,176	6,345,558,527
	野 菜	1,821,705,281	4,900,829	2,052,211,663	3,878,817,773
	果 実	1,156,014,387	7,601,657	1,290,544,195	2,454,160,239
	そ の 他	9,869,089	594,108	2,117,318	12,580,515

売上高金額×消費税

4 品目別入荷概況及び平均単価（野菜）

（単位：kg，％）

（単位：円/kg，％）

順位	品目	当月の数量	構成比	前年 同月比	平均単価			主要産地
					当月	前年同月	前年同月比	
1	だいこん	374,558	20.4	92.5	121	120	100.8	北海道
2	たまねぎ	210,000	11.4	78.6	102	106	96.2	北海道
3	キャベツ	175,957	9.6	111.4	102	139	73.4	北海道
4	ねぎ	137,976	7.5	112.4	421	456	92.3	北海道
5	白菜	131,210	7.1	97.5	113	134	84.3	北海道
6	南瓜	120,690	6.6	110.4	192	205	93.7	北海道
7	にんじん	90,942	4.9	184.0	121	189	64.0	北海道
8	馬鈴薯	70,265	3.8	77.3	113	121	93.4	北海道
9	トマト	58,262	3.2	148.0	850	961	88.4	北海道
10	レタス	46,691	2.5	89.2	240	317	75.7	北海道
11	かんしょ	42,358	2.3	84.7	307	305	100.7	茨城県
12	茄子	38,823	2.1	85.3	571	528	108.1	高知県
13	胡瓜	37,575	2.0	68.9	540	449	120.3	北海道
14	小松菜	34,894	1.9	123.9	480	510	94.1	北海道
15	にら	28,024	1.5	115.4	1,079	1,129	95.6	北海道
16	ブロッコリー	25,602	1.4	182.4	554	566	97.9	北海道
17	しめじ茸	23,419	1.3	74.9	776	774	100.3	北海道
18	ほうれん草	21,888	1.2	76.7	790	792	99.7	北海道
19	ながいも	21,618	1.2	471.6	367	539	68.1	北海道
20	しょうが	19,824	1.1	94.0	655	662	98.9	高知県
	その他	128,540	7.0	85.5				
	合計	1,839,116	100.0	97.8				

5 品目別入荷概況及び平均単価（果実）

（単位：kg，％）

（単位：円/kg，％）

順位	品目	当月の数量	構成比	前年 同月比	平均単価			主要産地
					当月	前年同月	前年同月比	
1	しぶ柿	203,070	34.0	79.2	414	360	115.0	和歌山県
2	極早生温州みかん	109,762	18.4	57.8	366	289	126.6	和歌山県
3	中生りんご	98,524	16.5	107.9	467	464	100.6	青森県
4	赤なし	31,120	5.2	91.8	579	582	99.5	新潟県
5	キウイフルーツ	31,091	5.2	57.8	819	801	102.2	ニュージーランド
6	レモン	30,882	5.2	94.3	288	293	98.3	チリ
7	露地ぶどう	24,956	4.2	47.7	1,233	901	136.8	青森県
8	バナナ	15,736	2.6	72.8	282	260	108.5	フィリピン
9	パインアップル	15,204	2.5	27.0	268	238	112.6	フィリピン
10	アールスメロン以外のメロン	8,312	1.4	181.1	662	566	117.0	北海道
11	ネーブルオレンジ	6,936	1.2	210.3	339	300	113.0	オーストラリア
12	早生りんご	4,148	0.7	123.8	431	448	96.2	北海道
13	西洋なし	4,038	0.7	67.8	509	529	96.2	山形県
14	いちご	4,024	0.7	162.5	2,622	2,513	104.3	北海道
15	他の熱帯・亜熱帯性果	2,548	0.4	51.9	638	522	122.2	メキシコ
16	プルーン	1,984	0.3	182.4	660	720	91.7	北海道
17	ハウスすいか	1,634	0.3	253.7	423	509	83.1	北海道
18	露地すいか	1,130	0.2	0.0	340	0	0.0	北海道
19	ハウスぶどう	716	0.1	382.9	2,621	3,458	75.8	北海道
20	グレープフルーツ	510	0.1	49.2	301	300	100.3	アフリカ
	その他	1,007	0.1	15.8				
	合計	597,332	100.0	72.6				

花 き 部

〈花き部業者数〉

仲卸売業者数 1 業者

花き買受人数 5 9 業者

1 0 月 末 現 在

10月の概況

花	総入荷量	<p>入荷量は339千本・鉢で、前年同月比 95.6%であった。</p> <p>種別では、切花が前年同月比 95.9%、 切枝・葉が前年同月比 92.6%、 鉢物が前年同月比102.5%、</p> <p>また、主要3品目では、キクが前年同月比 90.8%、 カーネーションが前年同月比 86.4%、 バラが前年同月比 89.1%となった。</p>
	総取扱金額	<p>取扱金額では40,186千円となり、前年同月比 87.4%であった。</p> <p>種別では、切花が前年同月比 85.9%、 切枝・葉が前年同月比103.9%、 鉢物が前年同月比205.4%、</p> <p>また、主要3品目では、キクが前年同月比 85.2%、 カーネーションが前年同月比 76.3%、 バラが前年同月比 82.4%となった。</p>
市況	<p>今月は、高温の影響により道内外共に入荷量が少なく、大輪は彼岸明けからの入荷減と高温による品質低下の影響から数量・金額共に前年を大きく下回った。バラは高温の影響により品質が悪く、カーネーションも国産は入荷増となったものの輸入品が入荷減となり数量・金額共に前年を大きく下回った。かすみ草・トルコキキョウは道内産が早期終了となった上、本州産の出荷量も少なく数量・金額共に前年を下回った。総体で数量は前年より約4%、金額も約13%下回る結果となった。</p> <p>対前年同月比で単価高となった主な切花は、HBスターチス・ダリア・クジャク草・アスター・HB百合・アンスリュウム、また、単価安となった主な切花は、ソリダコ・ヘリコニア・エレンジウム・シンビジュウム・オンシジュウム・かすみ草が挙げられる。全体の平均単価は119円で、前年同月比 91.5%となった。</p>	

1 開場日数及び入荷の動向

10月の開場日数	最 高 取 扱 高					
	取 扱 日	取 扱 数 量		取 扱 日	取 扱 金 額	
22 日 1月からの累計 210 日	18日 (金)	本 368 鉢		18日 (金)	4,228,561 円	
1 日平均 取 扱 高	数 量 (本・鉢)			金 額 (円)		
	当 月	前年同月	増 減	当 月	前年同月	増 減
合 計	15,395	16,103	△ 708	1,826,615	2,088,790	△ 262,175
切 花	14,164	14,774	△ 610	1,696,651	1,975,170	△ 278,519
切枝・葉	1,217	1,314	△ 97	105,849	101,879	3,970
鉢 物	15	14	1	24,115	11,742	12,373
そ の 他	-1	1	△ 2	0	-1	1

2 卸売の相手方販売実績及び累計表

(単位：円)

	項 目	仲 卸 業 者	売 買 参 加 者	そ の 他	合 計
当 月	合 計	9,173,643	11,517,440	19,494,349	40,185,432
1月からの 累計	合 計	109,246,762	124,568,124	226,555,890	460,370,776
4月からの 累計	合 計	77,789,054	91,579,965	168,970,807	338,339,826

売上高金額×消費税

3 品目別入荷概況及び平均単価（切花）

（単位：本，％）

（単位：円，％）

順位	品目	当月の数量	構成比	前年 同月比	平均単価			主要産地
					当月	前年同月	前年同月比	
1	S Pキク	64,110	20.6	101.6	76	81	93.8	ベトナム
2	大輪	33,629	10.8	75.4	107	110	97.3	愛知県
3	S Pカーネ	26,775	8.6	98.7	74	82	90.2	北海道
4	スターチス	17,500	5.6	139.6	68	73	93.2	北海道
5	小菊	17,130	5.5	91.0	72	71	101.4	奈良県
6	トルコキキョウ	15,410	4.9	86.6	316	339	93.2	北海道
7	HB百合	15,217	4.9	94.2	356	339	105.0	北海道
8	アルストロメリア	14,440	4.6	116.1	149	192	77.6	北海道
9	カーネーション	13,802	4.4	69.7	73	85	85.9	コロンビア
10	ソリダコ	12,620	4.1	203.5	53	78	67.9	北海道
11	ガーベラ	11,080	3.6	74.9	59	60	98.3	静岡県
12	リンドウ	9,550	3.1	66.9	76	96	79.2	岩手県
13	かすみ草	5,670	1.8	80.1	196	254	77.2	北海道
14	ヒマワリ	5,640	1.8	101.8	42	51	82.4	北海道
15	バラ	4,240	1.4	76.1	185	191	96.9	愛知県
16	S Pバラ	3,660	1.2	110.9	151	169	89.3	愛知県
17	オンシジウム	3,650	1.2	120.9	130	175	74.3	台湾
18	デージー	3,540	1.1	140.5	85	99	85.9	アフリカ
19	ストック	3,300	1.1	107.8	135	155	87.1	北海道
20	ケイトウ	3,226	1.0	202.9	81	97	83.5	愛知県
	その他	27,413	8.7	106.7				
	合計	311,602	100.0	95.9				

釧路市公設地方卸売市場

指定管理者 釧路中央市場サービス株式会社

〒084-0904 北海道釧路市新富士町6丁目1番23号

電話 (0154) 51-4206番

FAX (0154) 51-4208番